

平成23年 12月 吉日

各 位

「かながわあんしん生活支援フォーラム」リーフレットについて（送付）

日ごろから、県政の推進にひとかたならぬ御尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本県では、本年度、認知症サポーター養成促進事業を下記運営事務局に委託して実施しており、このたび、その一環として標記のフォーラムを、県内10か所にて開催することといたしました。

同フォーラムでは、第一部において、認知症を理解し、認知症の人や家族を見守る「認知症サポーター」の養成講座を、第二部・第三部において、地域の支え合いや高齢者介護への理解をテーマとした、著名講師をお招きしての基調講演と座談会を実施いたします。「誰もが安心して暮らしていける地域づくり」につながるよう、できるだけ多くの県民の皆様にご参加いただきたく存じます。

つきましては、1月開催分の同フォーラムのリーフレットを同封させていただきますので、配架・掲示・回覧等、広報周知への御協力を賜りたく、何卒よろしく願い申し上げます。

神奈川県保健福祉局 福祉・次世代育成部

高齢福祉課 高齢福祉グループ

TEL 045-210-4846

神奈川県「認知症サポーター養成促進事業」

運営事務局

株式会社 コモンズ21研究所

TEL 045-752-0211

# かながわあんしん生活支援フォーラム in 小田原

## 『 やさしいな～ この街は 』

日時：2012年 **2月14日(火)** 14:00～16:40  
(開場 13:30)

会場：**小田原市生涯学習センターけやきホール**

定員：**先着 400名** (当日受付)  
※定員に達した場合、ご入場いただけませんので、予めご了承ください。

**入場無料**

**手話通訳あり**

俳優

# 阿藤 快氏



### ○ プログラム ○

—14時 開演—

#### 第1部【認知症について】 認知症サポーター養成講座

講師

**高木 雅子氏** (公益社団法人 認知症の人と家族の会 神奈川県支部)

— 休憩 —

#### 第2部【基調講演】 『 やさしいな～ この街は 』

講師

**阿藤 快氏** (俳優)

#### 第3部【座談会】

コーディネーター

**平野 浩子氏** (前田介護相談所 主任介護支援専門員 / 神奈川県介護福祉士会 副会長)

対談者

**阿藤 快氏** (俳優)

対談者

**小宮 勇氏** (公益社団法人 認知症の人と家族の会 神奈川県支部)

対談者

**高木 雅子氏** (公益社団法人 認知症の人と家族の会 神奈川県支部)

### ●会場交通アクセス

【徒歩】・JR「小田原」駅 徒歩15分

・小田急線「足柄」駅 徒歩15分

・大雄山線「井細田駅」徒歩12分

【バス】・JR小田原駅東口・西口より市役所久野方面行バス  
「市役所前」下車 徒歩3分



主催：神奈川県

共催：小田原市

後援：公益社団法人 認知症の人と家族の会 神奈川県支部  
特定非営利活動法人 神奈川県介護支援専門員協会  
ライオンズクラブ国際協会 330-B 地区  
毎日新聞社横浜支局

協賛：エーザイ株式会社 / ファイザー株式会社



### お問い合わせ先

平成23年度 神奈川県 認知症サポーター養成促進事業  
運営事務局：株式会社 コモンズ 21 研究所  
TEL: 045(752)0211 FAX: 045(752)0242

●**基調講演講師：阿藤 快 氏**（俳優）

昭和21年、神奈川県小田原市生まれ。

東京都立大学・法学部卒業。俳優・タレント。2001年11月14日に阿藤海から阿藤快到改名。

昭和47年東京映画「無宿人御子神の丈吉」でデビュー。映画、テレビドラマ、CM、ラジオ等で活躍。ドラマ出演は数知れず。平成17年から始まった「小田原映画祭」には1回目から協力、第2回目以降は実行委員長を務める。著書に『阿藤快の商店街ぶらり歩き』（講談社）、『ぶらり「快」的うまい旅』（ソフトバンク新書）、他。

●**コーディネーター：平野 浩子 氏**（前田介護相談所 主任介護支援専門員  
一般社団法人 神奈川県介護福祉士会 副会長）

夫の転勤により会社を退職し、転勤先に実母（既に癌を発症、余命1年と宣告されていた）を引き取り、介護を仕事とした。2年後に小田原に帰り、経験をもとに「介護に困っている人を援助したい」と、小田原ホームヘルプ協会（住民参加、会員制）の設立に参加し、事務長として運営に携わる。7年後、小田原市社会福祉協議会に合併。基幹在宅介護支援センター担当、平成12年から介護支援専門員となり、平成13年から前田介護相談所に勤務。傍ら、元YMCA福祉専門学校非常勤講師、小田原高等技術校講師、介護福祉士の研修などを担当し、人材の育成に係る。

●**対談者：小宮 勇 氏**（公益社団法人 認知症の人と家族の会）

昭和37年保健師として横浜市に就職、以来37年間、保健・福祉分野で地区担当をし、公衆衛生・地域保健活動を行う。また、管理職として施策策定などに携わる。横浜市退職後は、社会福祉法人横浜市福祉サービス協会にて、平成12年の介護保険発足に向け、介護保険諸事業整備に昼夜を分かたず全力投球してきた。

平成23年に30周年を迎えた「認知症の人と家族の会」神奈川県支部には発足当初より入会し、認知症介護家族の実態に触れてきた。現在は世話人として主に「若年期認知症本人と家族のつどい」と「認知症コールセンター」の相談員として電話相談を担当。

また、大和市の介護相談員※として毎月介護保険事業所を訪問し、利用者目線で高齢者の話を伺い事業（サービス）の実態を見聞し、保健者（行政）と事業者に伝えている。これらの活動を通して介護保険サービスの充実と家族支援の充実に向け、家族の会として提言・要望をすすめている。

●**対談者：高木 雅子 氏**（公益社団法人 認知症の人と家族の会）

親4人を看取った経験を活かし、2002年1月より小田原市介護相談員※となり、現在、特別養護老人ホーム3ヶ所を訪問している。また、小田原市、南足柄市、大井町の「介護家族の会」に参加しているが、介護をしている家族は講演会等にも出席しづらいことから、自身が各種講演会や勉強会に参加し、そこで得た情報を家族に伝えていく活動にも取り組んでいる。このほか、「西湘カウンセリング研究会」の会員でもあり、傾聴ボランティアとして施設を訪問する傍ら、「若年性認知症の人と家族の集い」の立ち上げ準備中である。

※介護相談員： 神奈川県が養成し、市町村の委嘱を受け、介護サービス提供の場に赴いて、利用者等からの相談に応じる者。各市町村が介護施設への派遣等事業を実施している。

